

シーニックバイウェイ北海道・日本風景街道 による地域活性化

2019年12月3日

オフィス・ウスイ 代表

シーニックバイウェイ北海道推進協議会ルート審査委員会委員

北陸風景街道アドバイザー

NPO法人日本風景街道コミュニティ理事

臼井 純子

日本風景街道

理念・目的

日本風景街道は、多様な主体による協働のもと、道を舞台に、風景や自然、歴史、文化など地域ならではの資源を活かした活動を促進

★地域活性化への寄与

地域の歴史、文化、伝統の継承、復元など世代間交流を通じたコミュニケーションの再生・促進等

★観光振興への寄与

地域資源、活動の情報発信や来訪者を楽しませる工夫等

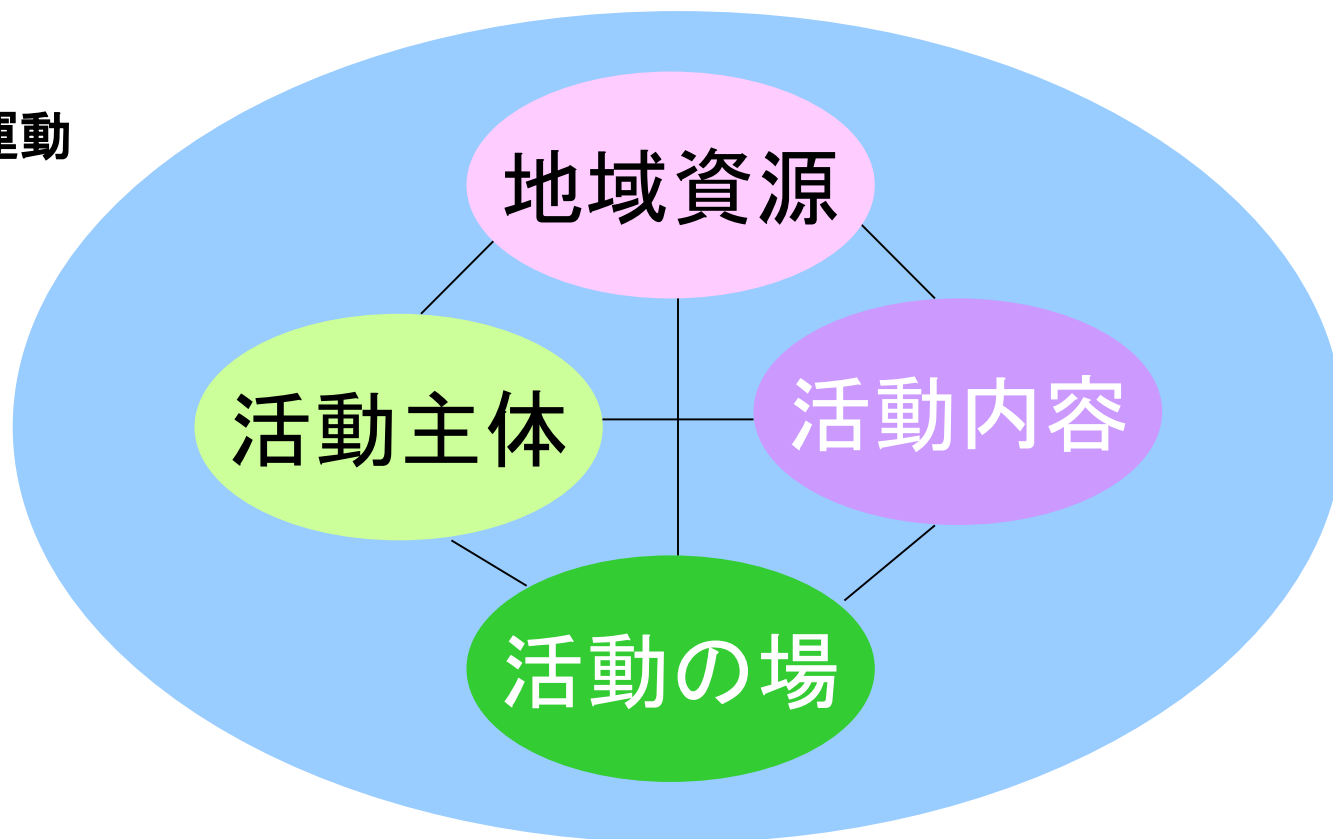
★美しい国土景観の形成

自然景観の改善、歴史的まちなみの保全等

有機的につなぐ仕組み

日本風景街道の要素

- ・ 全国に運動を拡げる
- ・ 多様性を確保する
- ・ 質の向上
- ・ 継続的な運動



日本風景街道 (Scenic Byway Japan)

■平成19年度末登録

93ルート

■平成31年3月18日現在

142ルート

北海道 13ルート

東北 20ルート

関東 18ルート

北陸 11ルート

中部 20ルート

近畿

中国

四国

九州

沖縄

19ルート

9ルート

15ルート

15ルート

2ルート

日本風景街道の経緯

- 平成19年4月20日に全国風景街道戦略会議より提言「日本風景街道の実現に向けて」
- 9月10日より、「風景街道地方協議会」で募集
- 全国で91ルートが登録→本格始動へ
- コシノジュンコ氏の作成によるロゴが決定
- 平成24年認定ルート→全国で127ルートが登録
- H24年6月、社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会で「今後の道路政策の基本的方向」について取りまとめに明記される。

日本風景街道の取り組み

1) 地域資源の発掘

埋もれている古道や歴史的建物を活かす

2) 景観・自然を楽しむ場づくり

いい風景でもてなす舞台づくり

3) 祭り・イベントの実施

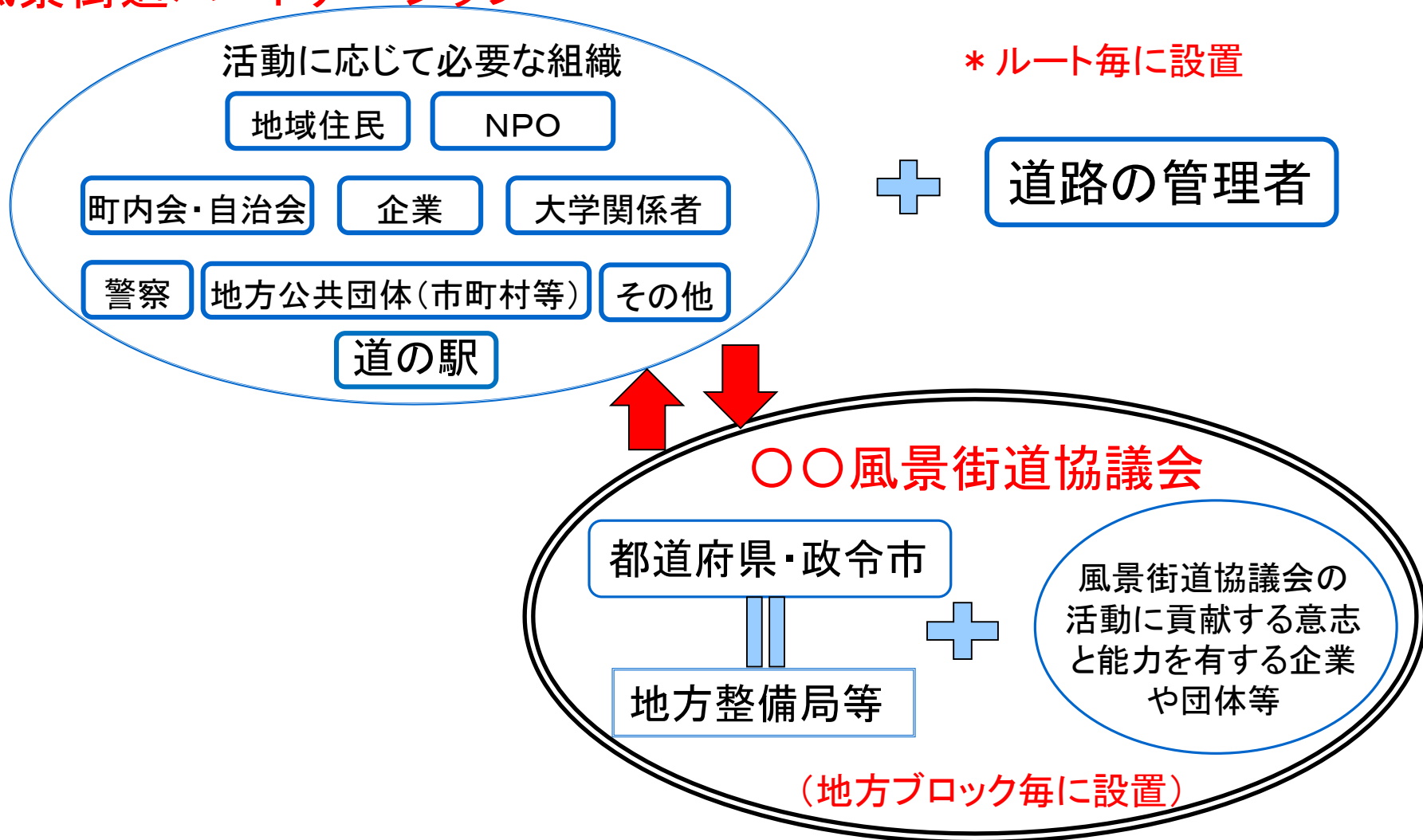
楽しむ場、交流の場として道路を活用

4) 風景・環境の改善

標識、看板などの改善、沿道環境の維持管理
など

風景街道パートナーシップと風景街道協議会

風景街道パートナーシップ



シーニックバイウェイ 北海道

取り組みの背景

- 「道の駅」人気、スタンプラリー応募5万人！（1993年～）
～ドライブ観光の地域経済への波及効果
- 北海道総合開発計画の策定（1996年）
～北海道が全国に先駆けてできることは景観と観光！
- 北海道観光が団体型から個人型へ（2000年頃）
～レンタカー需要の増大（一般国道網の整備、道の駅の充実等）
- 人口減少、高齢化と沿道環境の荒廃（休耕田、シャッター商店街等）
～地方部の活力衰退と景観の荒廃
- 米国シーニックバイウェイ（1990年代～）
～地域発案、地域主体。行政は黒子でBackup
ルートコーディネーターの存在
- 様々な地域活動の増大
～植樹、花植え、清掃活動などNPO、VSPの拡大

2002年度国土交通省重点施策として 取り組むことに決定！！

道新(朝) / 面

北海道でのドライブより快適に 「景観道路」を指定へ

国土省 周辺施設の整備支援

北海道の雄大な自然の中でのドライブをいっそう魅力的なものにしようと、国土交通省北海道局は二十日、景観が美しい道内の道路を指定して、周辺施設の整備や観光PRを支援する「シーニックバイウェイ（景観道路制度）」を、来年度から導入することを決めた。指定道路周辺の農村の景観整備への支援制度も新設する考えで、今月末の二〇〇二年度北海道開発予算の概算要求に、両制度の調査費約一億円を盛り込む。

は道路自体が観光資源であることに着目した制度で、米国の連邦道路庁などが考案し、国から補助金を受けた沿道地域が協力して景観保全や遊歩道づくりに取り組んでいる。

初頭に指定道路を決定する。毎年、複数道路を指定し、初年度は三方所轄度とする。

当面は北海道だけで行うが、国土交通省は、将来的には道外にもこの制度を広げたいとしている。

北海道局によると、指定道路の沿線自治体が連携して行う道路の維持管理や周辺施設整備を支援する方針で、複数市町村が連携する景観整備は道内では初めて。同局は〇二年春から補助対象とする道路の選考基準の検討や市町村への説明などを行い、〇三年

北海道新聞
2001年8月21日

シーニックバイウェイとは

「シーニック (Scenic) 」



シーン (Scene) ・風景

「バイウェイ (Byway) 」



わき道・寄り道

「シーニックバイウェイ」名称決定の理由（制度検討委員会）

- ◇ 地域の方々が愛着、誇りを持ち、地域全体のホスピタリティを向上させる取り組みの概念を表す日本語がなく、全く新しい概念。
- ◇ 「byway」の意味、「地域に立ち寄ってもらう」という意図が大切。
- ◇ 今後増大が見込まれるアジア圏外国人観光客に対し、英語表記できる方がPRが容易。

シーニックバイウェイ北海道とは？

“みち”をきっかけとして、
地域の方々が主役となって、
行政や企業などと連携しながら、
広域的に「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」
「魅力ある観光空間づくり」に取り組んで、
愛着と誇りの持てる地域を実現する取り組み。

1990年代にアメリカで制度化された「シーニックバイウェイ」の
「地域発案・主役」「行政が黒子」「地域資源の発掘」等の精神を
受け継いだ日本独自の仕組み

平成15年モデルルート指定

平成17年5月 第1次指定

アメリカのシーニックバイウェイ



アメリカズ・バイウェイと呼ばれる連邦認定は
All American Road(27ルート)、National
Scenic Byway(98ルート)

地域の想いと3つの連携要素

シーニックバイウェイ北海道 地域の想いと 3つの連携要素

地域の想い

景観

美しい
景観づくり

美しい地域に
したい！

増える個人型観
光に対応したまち
づくりをしたい！

愛着と誇りの
もてる地域に！

地域経済を
元気に！

子供たち次世代に
残せる地域に！

ひと・みち

地域

活力ある
地域づくり

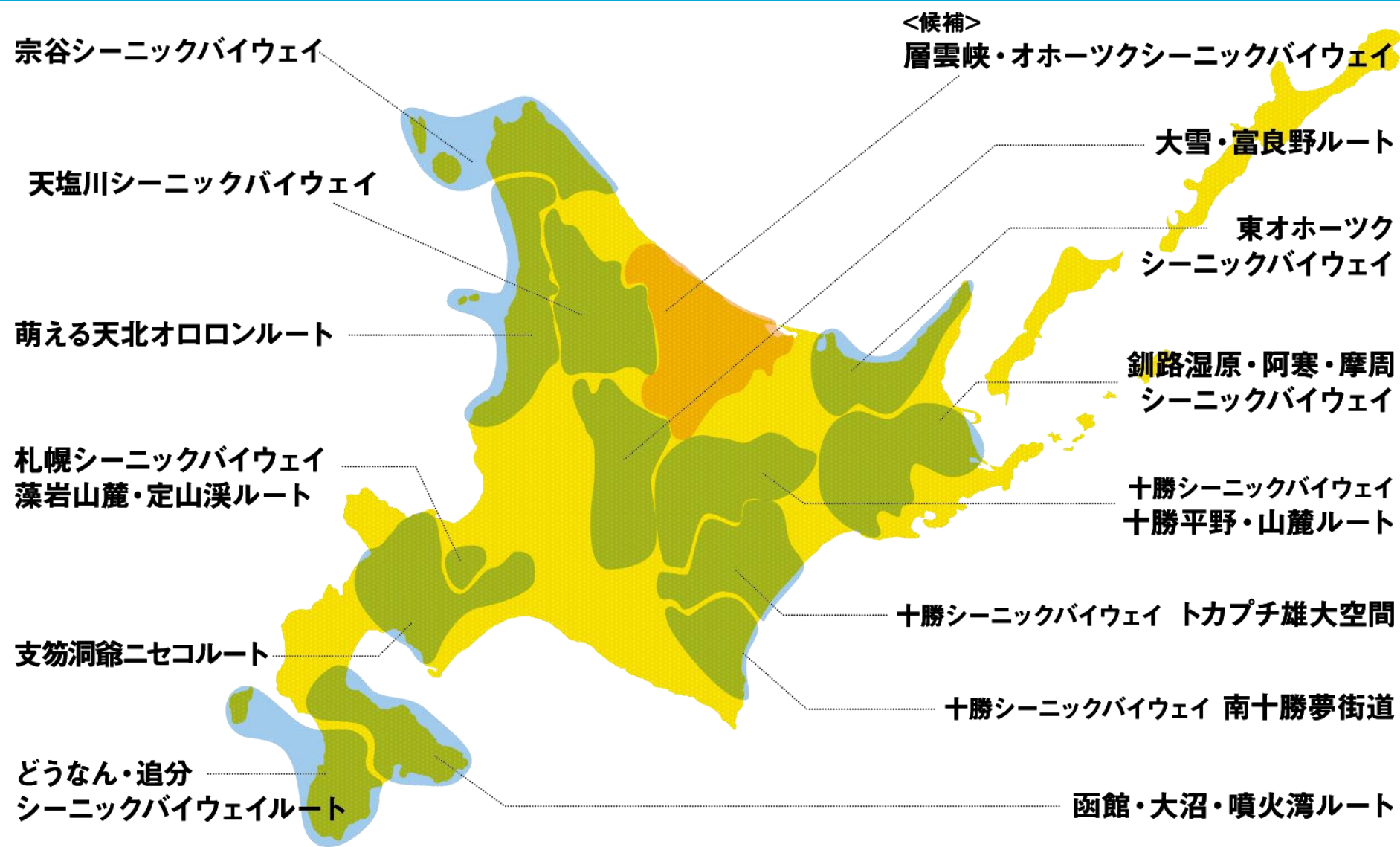
観光

魅力ある観光
空間づくり

訪れる方に
みてもらいた
い！

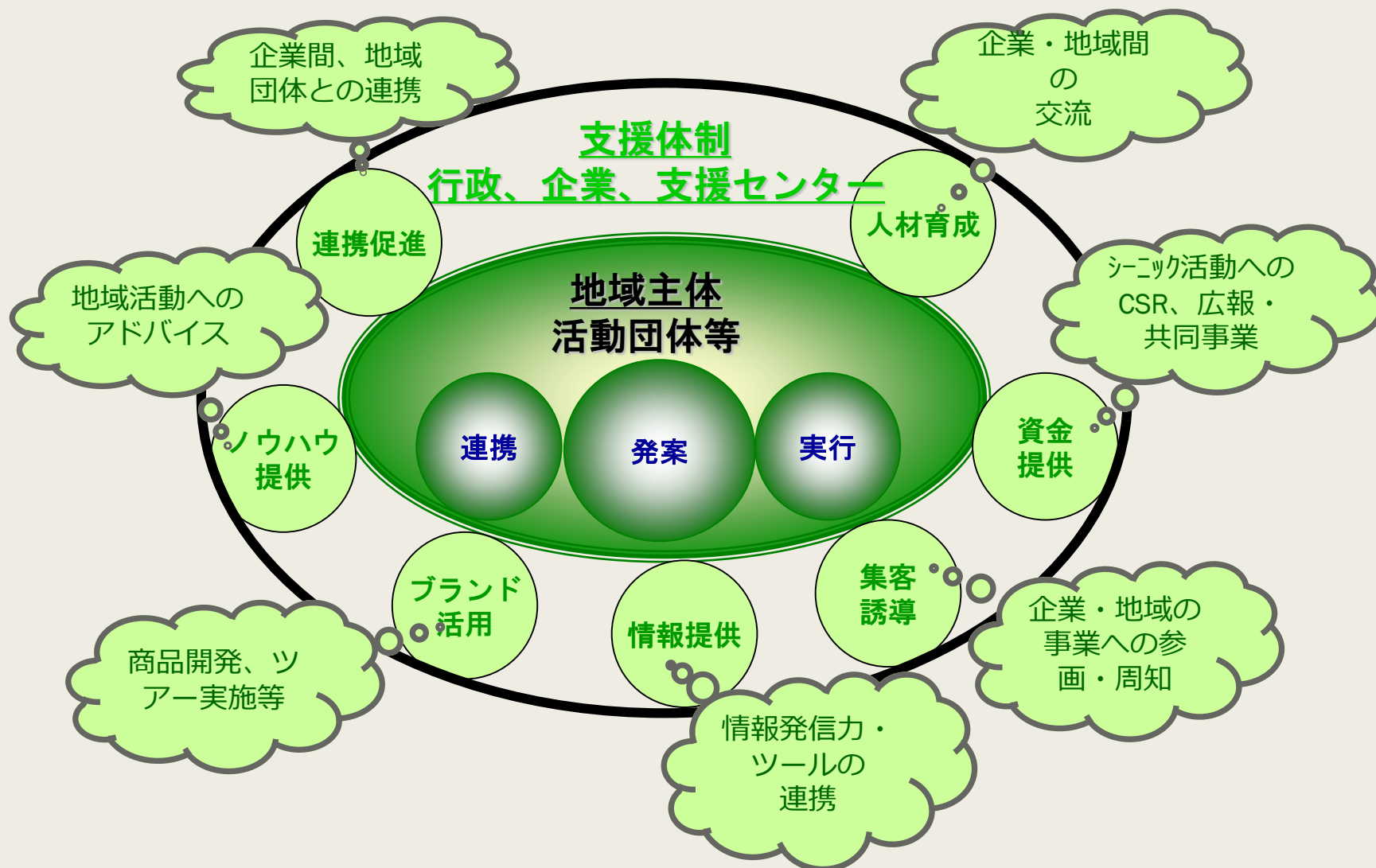
地域の文化・歴史を
引き継ぎたい！

シーニックバイウエールートの指定状況



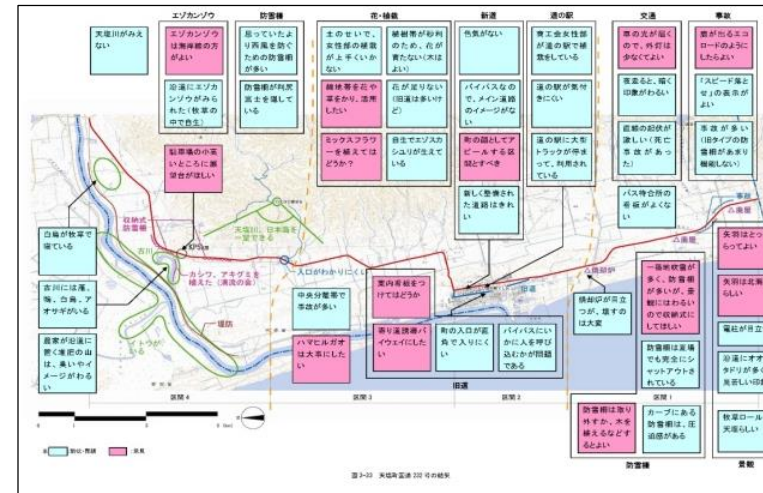
- 指定ルート 13ルート
- 候補ルート 1ルート

シーニックバイウェイ北海道の連携イメージ

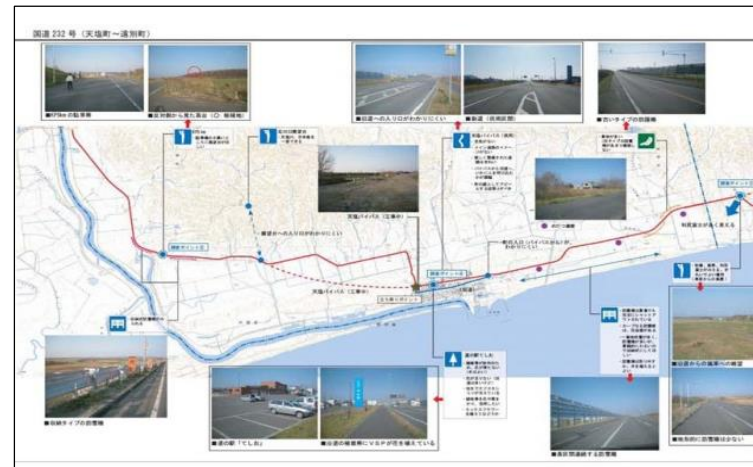


【景観づくり】地域住民と連携した景観診断

○机上による検討。



○現地調査の実施。



【道路景観】道路標識の小型化・集約化

地域住民と連携した「景観診断」に基づき、良好な景観を阻害している道路標識の小型化、集約化などの対策を実施。



【解説】

- ・ 地域住民と道路管理者が道路景観診断を実施し、眺望が優れているにもかかわらず、道路標識が支障となっている地点を抽出
- ・ 地域住民と見直し案を検討し、標識の小型化、集約化等を実施



【道路景観】収納式防雪柵への更新

地域住民と連携した「景観診断」に基づき、良好な景観を阻害している防雪柵を自立式から収納式に更新。



【解説】

- ・ 地域住民と道路管理者が道路景観診断を実施し、眺望が優れているが、防雪柵が支障となっている地点（区間）を抽出



- ・ 防雪柵の更新時期に合わせ、一般的な固定式から収納式の防雪柵に変更



【沿道景観】道路沿線の廃屋の撤去・利活用

地域住民が、景観を阻害している廃屋の解体、再利用など、景観阻害を改善する措置を実施。



廃屋撤去前(旭川市西神楽)

【解説】

- ・ 地域住民と道路管理者が道路景観診断を実施し、景観を阻害している要因を調査
- ・ 廃屋となっている建物は、持ち主の了解を得た後、撤去を行った（写真上）
- ・ 空き屋となっていた建物は、レストランとして改装し、再利用（写真下）



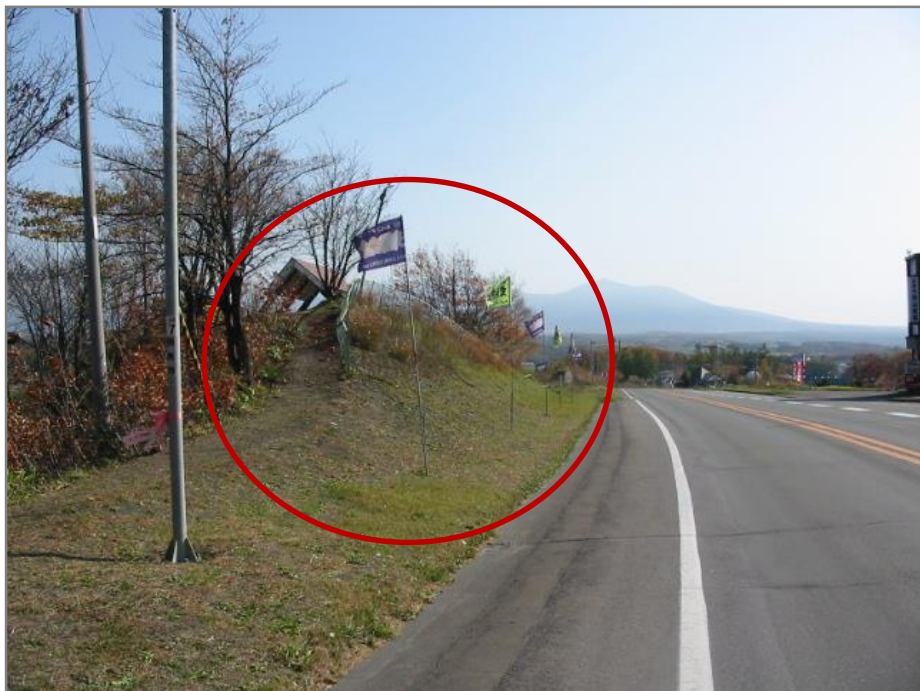
廃屋撤去後(旭川市西神楽)



空き屋を改装して再利用(旭川市西神楽)

地域の景観を生かす取組

- 道路交通安全対策としてビューポイントパーキングを整備した事例〔国道237号 上富良野町 深山峠〕



富良野・美瑛地域は、大雪山国立公園を背景とした波状丘陵景観と、田園景観から構成され、多くの旅行者は雄大な自然を求めて「富良野・美瑛」に来る傾向にある。

道路ユーザーへ、道路敷地の有効活用による休憩施設を提供するとともに、十勝岳連峰の景観を楽しむスポットとして期待される。

【事例】ビューポイントパーキングの整備



ビューポイントパーキング
羊蹄山（R276 喜茂別町）



ビューポイントパーキング
メルヘンの丘（R39 大空町）



地域の景観を生かす取組

- 冬のオホーツクの流氷景観を生かす取組として、ガードレールに溜まった雪を除雪ボランティアとして実施

【取組概要】

- ・ 流氷が来ているのに、「ドライブ中の車窓から見えない」、「流氷を見るために、路上駐車している車両がいて危ない」との声を受け「除雪しよう」ということで取り組みスタート
- ・ 人力で除雪困難な箇所は、道路管理者を通じ、道路除雪業者の力も借りながら実施
- ・ 近年は、高齢化等により人手不足が課題



除雪前



路上駐車



除雪中



除雪後

シーニックカフェ

- シーニックバイウェイ北海道では、地域を訪れた方に美しい景観を安全・快適に楽しんでいただくため、美しい景観やドライブ観光に役立つ情報等の発信と、地域の素材を使った「食」を提供するシーニックカフェを全道で展開中。
- 各ルートでは、観光客にルート内を周遊していただくため、シーニックカフェを巡るスタンプラリーも実施。



◆シーニックバイウェイ北海道にてシーニックカフェの登録制度を設けている

◆シーニックカフェの登録条件
北海道の美しい景観を、安全、快適に楽しむことが出来る「場」と「飲食」を提供していること又は、北海道の美しい景観に関する情報やドライブ観光情報等の発信を行っている「場」と「飲食」を提供していること

※シーニックバイウェイ北海道推進協議会にて登録

▲十勝シーニックバイウェイ十勝平野・山麓ルート シーニックカフェスタンプラリー

シーニックカフェちゅうるい(南十勝夢街道)

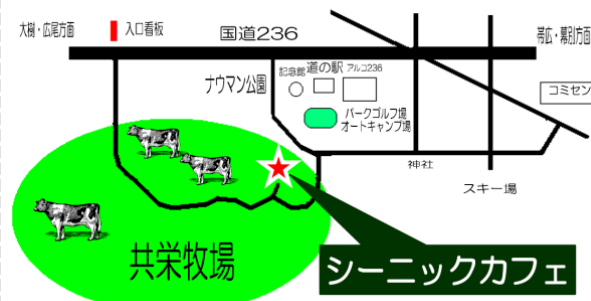
十勝シーニックバイウェイ南十勝夢街道では、交流人口を増やし、地域活性化に役立てることを目的に平成18年度からシーニックカフェ事業を実施。

忠類共栄牧場内に設けられたカフェテラスで、南十勝夢街道のメンバーや地域のボランティアスタッフが東屋で、コーヒーサービスや地域の案内などのおもてなしをしており、期間中、不定期で軽音楽コンサートなども開催。

- 期 間 平成29年7月1日(土)～平成29年9月30日(土)
毎週土・日曜日 10:00～15:00 (雨天中止)
- 来場者数 2,605人(H27年度)、1,924人(H28年度)
- 内 容 コーヒーの無料提供、観光情報提供
手作りアルプホルンの演奏体験、軽音楽コンサートなど



シーニックカフェからの眺望



シーニックカフェの様子



24 町民手作りのホルン



軽音楽コンサートの開催

表彰制度の導入

ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト

平成20年度よりシーニックバイウェイ北海道の推進に向けて、他の模範となるルート活動であり、将来への発展性が高く評価できる取り組みを選出し表彰する「ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト」の取り組みを実施。

ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2015
そらの森の植樹活動～地域で育てる森プロジェクト～
(釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ)



ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2014
「ライフコンシェルジュ（ご当地風土アドバイザー）
育成事業」（トカプチ雄大空間）



ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2013
「タカラモノプロジェクト」（支笏洞爺二セコルート）



ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2012
「トカプチまる得めぐり券事業」（トカプチ雄大空間）



ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2011
「学校シーニックバイウェイ」（南十勝夢街道）



ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2010
「ヒラメ底建網オーナーin遠別」（萌える天北オロロンルート）



ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2010



ヒラメ底建網オーナー i n 遠別

ルート名：萌える天北オロロンルート



ひらめ底建網オーナー制度

■ひらめ底建網オーナーin遠別

タコ箱オーナーは『入るか入らないかは神のみぞ知る』という『賭け』を企画の面白さとした。

これに対しヒラメ底建網オーナーは、確実にヒラメが配分されることを保障した上で『どの1隻にあなたは想いを託すのか...』をキャッチコピーに掲げた。

オーナーは3隻の漁船から1隻を選び、獲れたヒラメはそれぞれの船で山分けするシステム。

オーナー登録料は10,000円。オーナー募集120名に対して応募総数は882件。

募集120名のうち21名を漁の当日に必ず来られる方とし、残り99名のオーナーにはイベント当日に獲れたヒラメを発送した。

6月21日（土）ひらめ底建網の引き上げが行われた。漁港では漁協婦人部による『ひらめおろし方講座』などを実施。

ひらめ漁の結果、一番多く獲れた船で98.4Kg、山分け量2.4kgとなった。また、網にかかったカレイやホッケ、カスベなどもオーナーへのサプライズプレゼントとした。



オーナー制度を活用した地域活性化

↓ 情報発信サイト



↓ オーナー登録証



ルート審査委員会の設置

■シーニックバイウェイ北海道の推進に関する意見を提出

■シーニックバイウェイ北海道の推進に関する事項を調査審議

○シーニックバイウェイルートに関する助言・推薦

○ルートの取り組み内容に対する助言等

○ルート運営活動計画の変更に対する意見

○ルート点検(視察)

○ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクトの審査



天塩川シーニックバイウェイ ルート視察



【開催1日目 6月24日（土）】

新成生ビューポイントパーキング 〈 幌加内町 〉



夏になると蕎麦の花で地域一面が
白い花で一杯になるとのこと

- ◇日本一の蕎麦の生産地である幌加内町の資源を活かしたビューポイントパーキング。
- ◇景観を阻害するイタドリなどの除草を地域活動により景観保全を実施。

朱鞠内湖「レークハウスしゅまりない」 〈 幌加内町 〉



人造湖を観光資源
として活用



- ◇雨が降り出したため、パンフレット、イメージ動画を用いて施設にて説明。
- ◇人造湖であるが他の湖にない多様な地形による魅力的な空間を観光資源として釣りなどのアウトドアを商品化し活動を展開。

意見交換会

〈 名寄市 〉



- ◇ルートから、指定ルートに向けた活動計画などを説明し、先生方と意見交換。
- ◇先生方から今後の活動を見据えたアドバイスをいただいた。

きたすばる天文台

〈 名寄市 〉



- ◇民間施設としては全国で2番目に大きい天文施設。北大と連携した設備。
- ◇各自治体毎に地域特性に応じて星座を決めて連携したまちづくりを展開。

【開催2日目 6月25日（日）】

サンルダム（建設中）

〈 下川町 〉



- ◇街からダムが近いことを活かしダムを活用した地域づくりを検討しているところ。
- ◇まちとダムをつなぐサイクリングロード、展望台、バーベキューなどのアウトドアなど。

まちづくりセンターコモレビ

〈 下川町 〉



- ◇下川町は総面積の約9割を森林が占め、林業が主産業。
- ◇6次産業化を目指し木材の様々な利活用を模索。
- ◇地域では、捨て材となるマツを用いた商品開発も行っている。視察では、芳香蒸留水作りの体験も行った。

アルパカ牧場

〈 剣淵町 〉



- ◇アルパカを中心とした観光資源を活用し、アクティビティと絡めた観光を展開。
- ◇ぐるっと大雪のサイクリイベントなども行っている。

道の駅「もち米の里なよろ」

〈 名寄市 〉



- ◇日本一の生産量を誇る名寄の道の駅を視察。
- ◇道の駅周辺道路では、地域の活動団体が花植を実施し、観光客を気持ちよくお迎え。

民間企業と連携した活動の推進

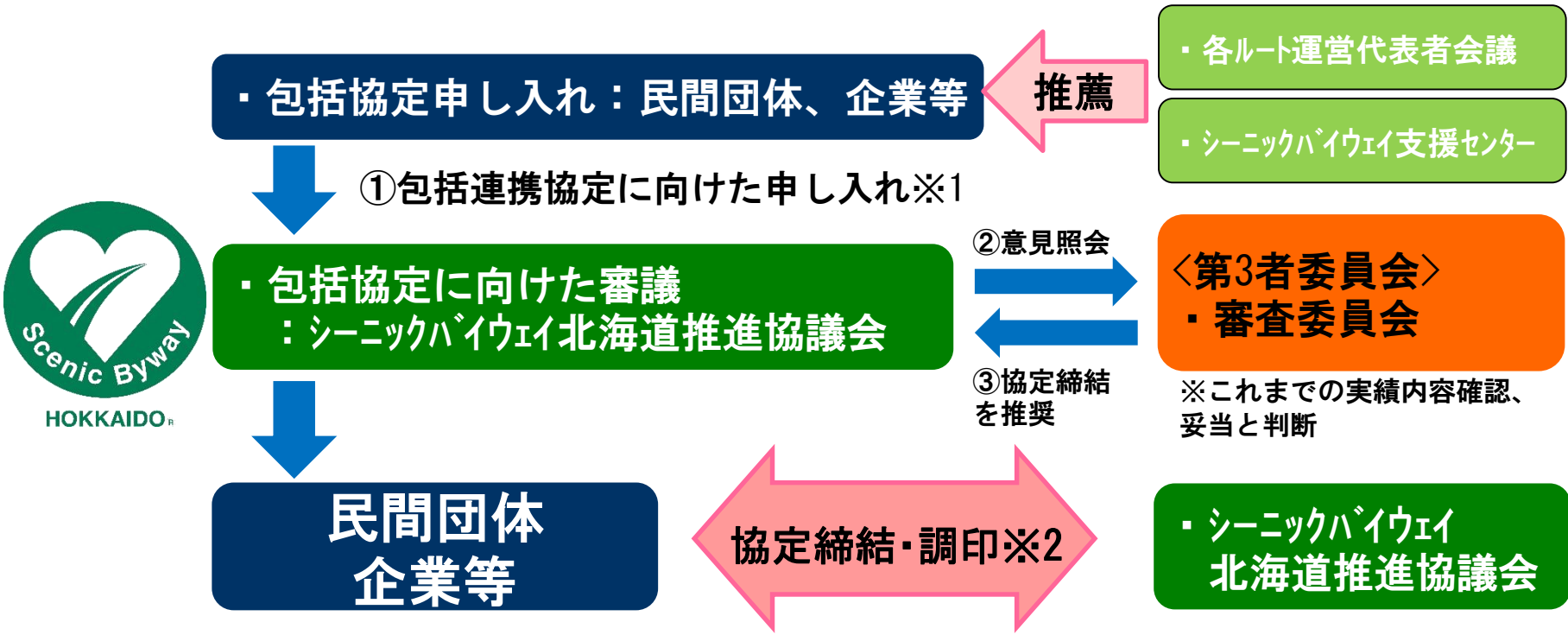
シーニックバイウェイ北海道が目指す、「活力ある地域、魅力ある観光空間、美しい景観」づくりを実現するためには、**地域の住民のみならず、行政、企業、団体など広範な参画が必要。**

特に民間企業との連携の枠組みがなかったことから、**連携に関する包括協定制度をH24年度より開始。**

○連携・協力事項

- (1) シーニックバイウェイ北海道による地域活性化に関する取組
- (2) シーニックバイウェイ北海道の広報及び啓発に関わる取組
- (3) シーニックバイウェイ北海道の人材育成や
ネットワーク形成に関わる取組
- (4) 競争力のある美しく個性的な北海道の実現に関する取組
- (5) その他、シーニックバイウェイ北海道の推進に関わる取組

○包括連携協定締結までのながれ



※1 申し入れについては、随時受付け。
※2 協定締結した（or予定の）民間団体・企業は、推進協議会本会議において取り組みを紹介。

これまでに包括連携協定を締結した企業

- 平成24年12月1日：トヨタレンタリース札幌、札幌グランドホテル、北海道コカ・コーラボトリング、Follow Me Japan.Pte.Ltd.



トヨタレンタリース札幌



札幌グランドホテル



Follow Me Japan. Pte. Ltd.
(シンガポール旅行会社)



北海道コカ・コーラボトリング

- 平成25年6月24日：デンソーセールス北海道支社、鶴雅グループ 阿寒グランドホテル



デンソーセールス北海道支社



鶴雅グループ阿寒グランドホテル



- 平成29年10月24日：北海道日本ハムファイターズ



※包括連携協定の募集条件・提案応募方法などの詳細は、シーニックバイウェイ北海道推進協議会HPをご覧ください。
<http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/ud49g7000000kv98.html>

- 北海道日本ハムファイターズ球団代表 島田氏(写真左)
- シーニックバイウェイ推進協議会岩田会長(写真右)

トヨタレンタリース札幌との連携取り組み

- トヨタレンタリース札幌とシーニックバイウェイ北海道の連携企画（平成24年度）「シーニック・トレジャーハント」の展開

・開催期間：H24.9.15～H24.11.30

地域の魅力を発見してもらうため、トヨタレンタリース札幌のアクアに乗って道内をドライブしてもらい、シーニックバイウェイの12のドライブルートの中にある「水」にまつわる風景・食べ物・歴史や文化等に関するクイズに答えてもらおうという企画。

このマップを頼りにアクアに乗って、各シーニックバイウェイルートを巡りながら地域のお宝を探しクイズに参加応募いただいた方の中から、クイズの得点が高かった上位30名様に各ドライブルートの地域特産品をプレゼント！

トヨタレンタリース札幌の“**アクア**”で行く
「シーニック・トレジャーハント」
 に参加しよう!

環境に優しく
燃費がすごい
コンパクト
ハイブリッドカー

魅力あふれる地域の
「宝もの」を探しに
行きませんか?

**クイズに答えて
地域のお宝(特産品)をゲットしよう!**

チャンス
地域特産品を
クイズの上位**30名**様に

Wチャンス
QUOカード
100名様

「シーニック・トレジャーハント」とは、地域の
魅力を発見してもらうため、トヨタレンタ
リース札幌のアクアに乗って道内をドライ
ブしてもらい、シーニックバイウェイの12
のドライブルートの中にある、水にまつわる
風景・食べ物・歴史や文化等に関するクイズ
に答えてもらおうという企画です。
なお、この企画は、シーニックの森づくり*に
参加しています。

*シーニックの森づくりとは、シーニックバイウェイに隣接する地域(道内)1つ
で、ドライブ観光などとして活用され、これまで3000(サード)名が参加する
ための地盤を丹念に造成して、平成20年度に完成した。その地盤を丹念に造成して、平成20年度に完成した。その地盤を丹念に造成して、平成20年度に完成した。

実施期間：2012.9.15(土) → 2012.11.30(金)

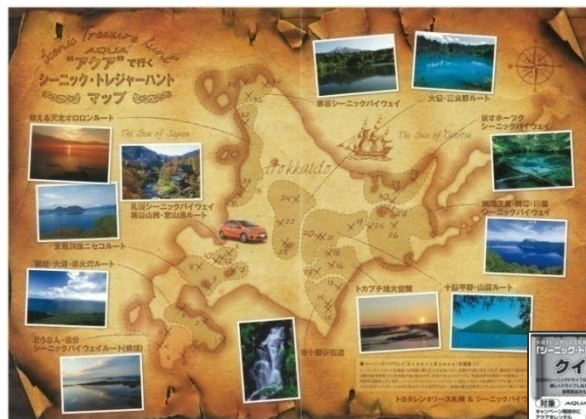
くわしくは
おのアドレスを
チェック!

<http://www.toyotarentacar.net>
<http://www.scenicbyway.jp>

お問い合わせ
シーニックバイウェイ支援センター
TEL 011-204-7107

【主催】 ㈱トヨタレンタリース札幌、(一社)シーニックバイウェイ支援センター



トレジャーハント「マップ」



AQUA



札幌駅前店での告知



トレジャーハント「クイズ集」

札幌グランドホテルとの連携取り組み

・シーニックルートの地域食材や特産品などを活用した「シーニック朝食メニュー」や“美味しい寄り道” レストランフェアの展開（平成24年度）

「レストラン・ノード43℃」の朝食バイキングにて、札幌グランドホテルの定期刊行物※での美味しい寄り道” レストランフェア特集記事 ※概ね2ヶ月おきに約8,000部発行

提供

SAPPORO GRAND HOTEL × シーニックバイウェイ北海道 連携企画

「北海道をまるごと味わう朝食」

シーニック朝食メニュー 第1弾

萌える天北オロロンルート

7月2日(月) am6:30スタート!

札幌グランドホテル「レストラン・ノード43℃」(札幌市中央区北1条4丁目 東11期)の朝食バイキングにて、札幌グランドホテルのシェフが、シーニックバイウェイ北海道の各ルートの地域食材や特産品を使用したメニューをご用意します！
第1弾は、道北の「萌える天北オロロンルート」。ここでしか味わえない旬の食材を、是非お楽しみください！

朝食バイキング料金(道産料金):大人1名 2,500円(税・サ込) 全席予約 6:30~10:00
→チラシに付いている割引券をご持参の方に限り、特別価格 **1,900円(税・サ込)** でご提供！
※割引は「萌える天北オロロンルート」の朝食バイキングメニューに限り、他メニューは別料金です。

甘海老 AMAEBI

萌える天北オロロンルートのある留萌管内は、海老の産地産地会連！「甘海老」の名にとおり、産者本来の旨さと食感を、たっぷりの塩でいただきます。今日は産者の旨味を活かし、生のままにいただきます。

<提供: 株式会社留萌産直(留萌)>

天塩のしじみ

天塩のしじみは、近頃天塩の天塩とあや、天塩川や利尻川を流れる川で育ちます。天塩のしじみの特徴である“ふだの大きさ”“塩の濃さ”を生かし、塩の旨さを活かして提供します。

<提供: 天塩町産直(天塩)>

シーニックバイウェイ北海道 萌える天北オロロンルート
http://ramon.net/tocies/



札幌グランドホテル × シーニックバイウェイ北海道

美味しい寄り道

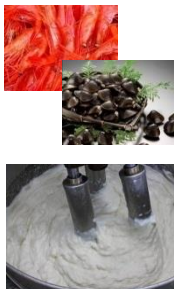
「シーニックバイウェイ」とは、道北、道南、道東、道央の4つのエリアを、それぞれ「シーニックバイウェイ」の名称で、道の駅や観光地、自然の風景などを紹介する。また、道の駅や観光地、自然の風景などを紹介する。また、道の駅や観光地、自然の風景などを紹介する。

「美味しい寄り道」は、道の駅や観光地、自然の風景などを紹介する。また、道の駅や観光地、自然の風景などを紹介する。また、道の駅や観光地、自然の風景などを紹介する。

萌える天北オロロンルート

「萌える天北オロロンルート」は、道北の「萌える天北オロロンルート」の朝食バイキングにて、札幌グランドホテルのシェフが、シーニックバイウェイ北海道の各ルートの地域食材や特産品を使用したメニューをご用意します！

朝食バイキング料金(道産料金):大人1名 2,500円(税・サ込) 全席予約 6:30~10:00
→チラシに付いている割引券をご持参の方に限り、特別価格 **1,900円(税・サ込)** でご提供！
※割引は「萌える天北オロロンルート」の朝食バイキングメニューに限り、他メニューは別料金です。



第1弾

2012年7月2日 提供開始

シーニックバイウェイ北海道「萌える天北オロロンルート」より

「増毛町甘エビの刺身」「天塩町しじみの味噌汁」

第2弾

2012年9月2日 提供開始

シーニックバイウェイ北海道

「東オホーツクシーニックバイウェイ」より

「網走産スケソウタラのすり身の味噌汁」

「美味しい寄り道」レストランフェアの主な食材

萌える天北シーニックバイウェイから

- ・増毛産浜茹で鮎
- ・増毛産天然鮎

大雪山・富良野ルートから

- ・クヌシノボク

支笏湖洞爺ニセコルートから

- ・真狩村「湧水の里豆腐」
- ・みるくのトリエ
- 「モツァレラチーズ」
- ・恵庭余湖農産物野菜
- ・留寿都産三元交配豚

十勝平野・山越ルート

- ・トカチ産大空間
- ・南十勝夢街道

東オホーツクシーニックバイウェイから

- ・ビートシロップ

十勝シーニックバイウェイから

- ・十勝黒毛和牛
- ・十勝産南瓜、ジャガイモ
- ・共働字舎新得農場のチーズ
- ・十勝シーニックハーブ園
- ・新得地鶏
- ・フロマージュ・ブラン

○「シーニックバイウェイ北海道」の13ルートと

ファイターズが連携した“コラボ道の駅”を新たに設定！

○毎年4万人以上が参加する「道の駅」スタンプラリー2018にファイターズ賞を設定

○“コラボ道の駅”でアクリルキーホルダーの販売やフォトパネルを設置

○グッズ販売収益の一部はシーニックバイウェイ北海道の活動に

➡ 4/21発売を開始。5/1時点で9つの道の駅でアクリルキーホルダーが完売



コラボ道の駅 限定の特別企画

WELCOME TO 弟子屈町

**ファイターズ
フォトパネルが
登場!**

全10種類の
ご当地フォトパネルで
記念撮影をしよう!

表 裏

※デザインはイメージです

全13種類
ルートを巡って
集めよう!!

各道の駅100個限定
アクリルキーホルダー
サイズ:約H80mm×W30mm
500円(税別)
※追加販売を行う場合は、北の道の駅
ホームページでお知らせします

●平成29年8月北海道開発局と(株)北海道日本ハムファイターズは、「平成28年北海道豪雨災害」の復旧応援セレモニーの開催で連携。

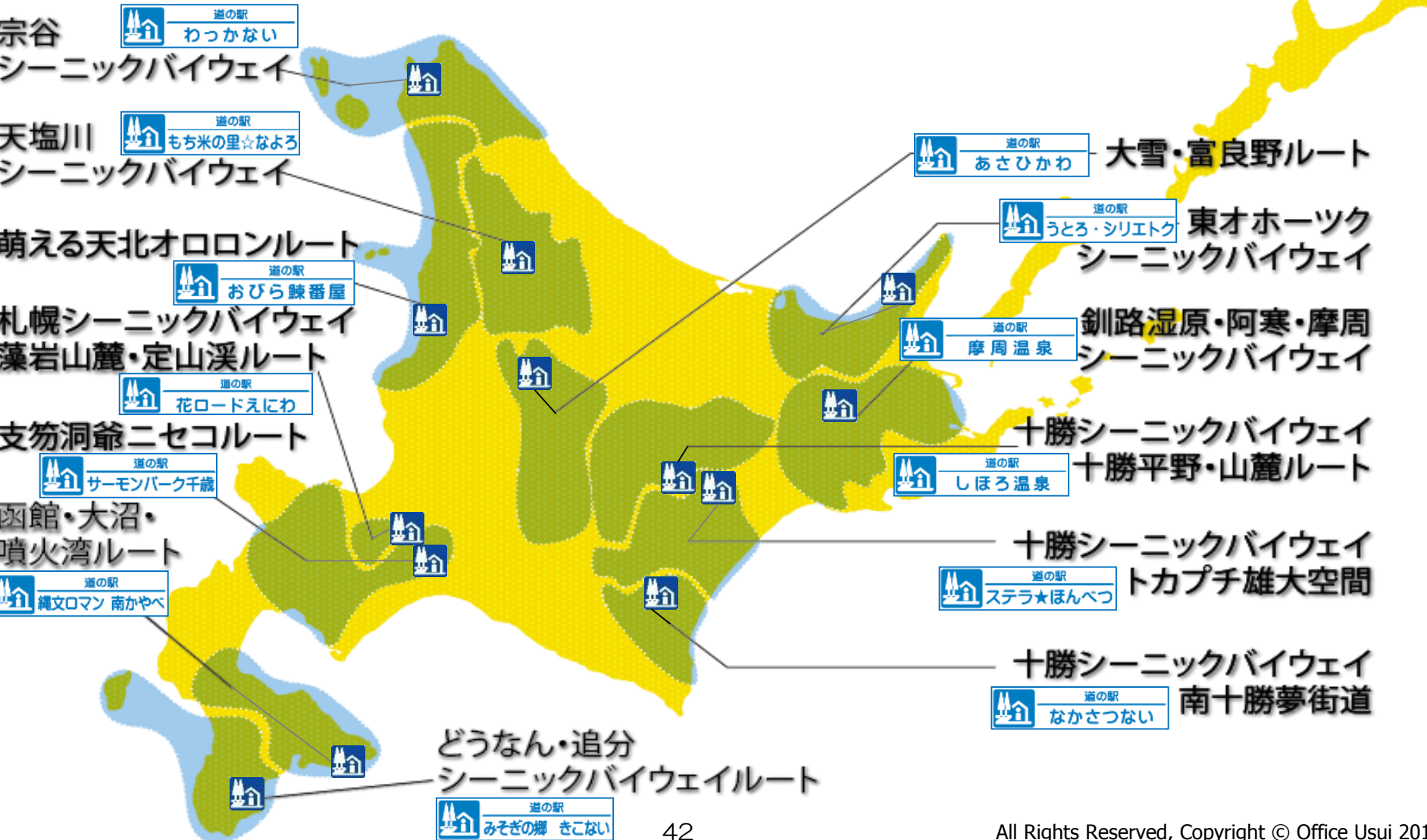
●平成29年10月には『シーニックバイウェイ北海道推進協議会と株式会社北海道日本ハムファイターズとの包括的連携と協力に関する協定』を締結。



シーニックバイウェイ北海道と日本ハムファイターズとの“コラボ道の駅”

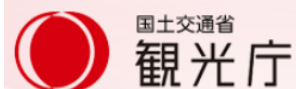


シーニックバイウェイ指定13ルート×13駅



他部門間連携の推進

シーニックバイウェイ北海道と「道の駅」連携



風景街道と連携している「道の駅」

景観の優れた観光資産の保全・活用による観光地の魅力向上

北海道斜里郡
斜里町ウトロ西



取組の概要

日本風景街道のルートである「東オホーツクシーニックバイウェイ」（網走市・大空町・小清水町・清里町・美幌町・斜里町）内には周囲の景観を楽しめるシーニックデッキが点在する。平成19年よりシーニックデッキの利活用によるルート内周遊観光客の増加を目的に、地域の特産物や固有の観光情報を盛り込んだチラシの配布や、景観の優れた沿道へのシーニックデッキの設置、地元新鮮野菜の販売等を行い、旅行者と地域の方々との交流拡大を行っている。販売者からは一定の売り上げが確保できると好評のため、より多くの農水商工業者が参加できるよう平成20年から「シーニック・マルシェ」として、道の駅で開催している。

日本風景街道のルートである「東オホーツクシーニックバイウェイルート」（網走市・大空町・小清水町・清里町・美幌町・斜里町）内に点在するシーニックデッキの利活用によるルート内周遊観光客増加。

○世界遺産知床への玄関口である道の駅「うとろ・シリエトク」で販売していない斜里町近隣市町村の隠れた特産品を集めの物産の販売。

○エゾシカの串焼き等その場所でしか提供できない、その地域らしいメニューを提供する「シーニック・マルシェ」を開催し。地元で定評のある特産品を提供したことで、観光客はもとより地元近隣市町村からのリピーター増加。

○東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議の活動PR や電動アシスト自転車の貸出しによる道の駅周辺の周遊促進等も実施。

ポイント

その場所でしか買えない特産品とその場所でしか見られない景色を生かしたマルシェの開催

- 東オホーツクシーニックバイウェイルート内に点在するシーニックデッキの利活用
- 観光客のルート内周遊性向上に向けた取組



シーニックバイウェイ北海道と「わが村は美しく」の連携

ポケットパーク(しれとこ・ウトロフォーラム21)

- 活動概要：斜里町ウトロ中心街の道路脇スペースを多目的に利用するためにデッキを設置。
このスペースを利用したウトロ・マーケットを開催して、地元住民と観光客などが共有できるコミュニケーションの場となる活動を実施。
- 連携概要：シーニックバイウェイとしては、デッキの設置と管理。わが村の活動としては、ウトロ・マーケットのイベント運営を行っている。

活動概要



シーニックバイウェイで設置と
管理しているデッキ

連携に至る経緯

地元でとれた地場産品を持ち寄り、地域の人が集まる（話す）場を提供することによって農山漁村の発展に寄与することを目的に、シーニックバイウェイとわが村の活動が連携に繋がった。



わが村の活動は、地元でとれた地場産
品の収穫・加工や販売



この計画は、そこにある水辺を粹に静かに楽しんでみる風流な実験です。
水辺に数人が集い、日常の風景を少し変えてみるシンプルなプログラムです。
夏の夕暮れの水辺に人が集うと、どんな感じがするのかをシェアしてみましょう。

7月7日午後7時7分

青い物を身に付けて
集合！みんなで乾杯
しましょう！

釧路川の水辺で乾杯2017



■水辺で乾杯！
どなたでも参加可能です。
青いものを身に付けて、お好きな
飲み物を持って集合！！
かわのまち弟子屈・釧路川の水辺で
ちょっと良い感じに楽しみましょう！

■同時開催！！
道の駅第2駐車場にて、弟子屈町商工会青年
部による「ビアガーデン」が開催されます。
こちらで飲み物を買って集合もいいね！
※午後6時～午後9時ころまで
詳細は弟子屈町商工会まで (015-482-2259)



問い合わせ先：ミズベリング弟子屈
015-482-2913
(弟子屈町役場まちづくり政策課内)



水辺で乾杯アクション5か条

- 1 事前に水辺を感じられる。
それっぽい場所を選んでおきましょう。
- 2 青い物をつけるなどの特な趣向が
それなりの一体感を作ります。
- 3 お気に入りの一品を持って水辺に集まる
不思議な感じを味わいましょう。
- 4 昼間はせりぞきは30分程度として、
昼伏し型に速やかに退去しましょう。
- 5 そのまま帰るのは淋しいので、
場所を変えて飲むのもいいでしょう。



乾杯写真を投稿して全国とつながりましょう。

当日、WEBサイトでみなさんの
乾杯の写真を投稿できます。

<https://mizcan.mizbering.jp/>



ミズベリング・プロジェクトとは

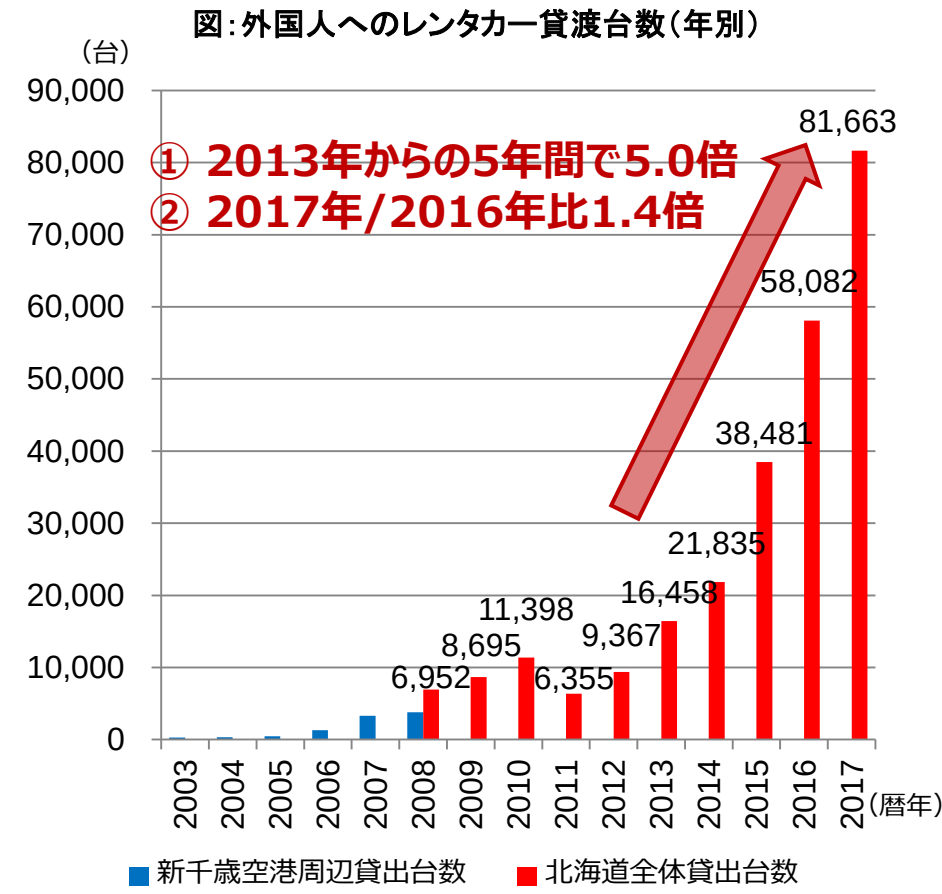
かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクトです。
ミズベリングは「水辺＋RING(輪)」,「水辺＋R(リノベーション)＋ING(進行形)」の造語。
水辺に興味を持つ市民や企業、そして行政が三位一体となって、水辺とまちが一体となった美しい景観と、
新しい賑わいを生み出すムーブメントを、つぎつぎと起こしていきます。



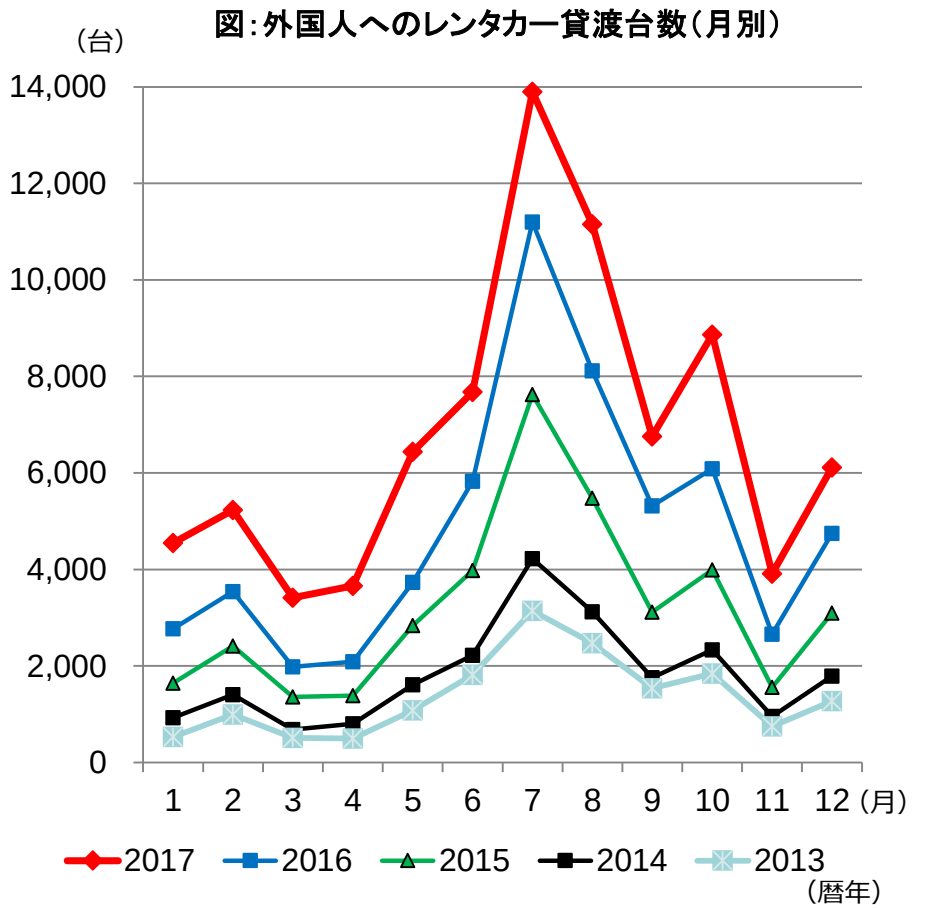
外国人のドライブ観光との連携

訪日外国人のレンタカー利用の推移

○北海道を訪れる外国人の増加やドライブ観光ニーズ拡大により
外国人へのレンタカー貸渡台数は前年比141%



2016年内訳：香港27%、台湾21%、韓国18%・・・
2017年内訳：香港25%、台湾20%、韓国22%・・・



出典：北海道地区レンタカー協会

Follow Me JAPAN

Fun to Drive SCENIC BYWAY



Hokkaido

10D Fly & Drive
Dramatic Hokkaido

fr\$2988

* Free Hokkaido Map
* Complimentary Farewell "Nishinori" Cruise

8D Fly & Drive
Central Hokkaido

fr\$2588

* Free Hokkaido Map
* Complimentary Farewell "Nishinori" Cruise





Visit Us at NATAS FAIR 24 - 26 Mar 2006 Venue : SUNTEC CITY Convention Hall Booth G27-F31

8D Tokyo Sakura 8D Hokkaido/Nobori 8D Osaka Hokkaido 8D Fuji & Nobori 8D Fuji & Nobori

【音更】外国人観光客がレンタカーで、道内を巡るツアーが注目されている。シンガポールの旅行会社が企画し、約1カ月かけて日本を縦断するツアーの一行は4日、ゴールの更別村に無事到着。5日はツアーに協力した地元関係者が、参加者に十勝産の野菜や肉などを振る舞った。観光関係者は、こうしたタイプの日本観光が増えることを望み、「モール温泉や食などをPRし、オール十勝で誘致を盛り上げたい」と話していた。

シンガポールからのツアー参加者12人を囲む歓迎会は、音更町内で開かれた。参加した10人のうち、写真家のセンキム・チュウさん58は「シンガポールの野菜は90%以上が輸入。午前には自分たちで収穫したアスパラは新鮮で格別だ」と喜んでいて、今回のツアーはシンガポール人を中心に東南アジア向けに、日本の地域をレンタカーで運転し観光するツアーなどを販売するシンガポールの旅行会社「フオロミー・ジャパン」が主催。

外国人客誘致 オール十勝で



十勝川河川敷でバーベキューを楽しむシンガポール人ら

道内巡るレンタカーツアー人気

観光関係者「温泉や食 さらにPR」

同社は2005年、国土交通省の後押しを受け、レンタカー観光を始めた。ここ数年は毎年、2千人前後がツアーで日本を巡っている。

一行は函館から道内に入り、札幌や旭川、知床などを回り、ナタリー・チュウさん(19)は「上しながら各地方の文化の差を感じ、花を追いかけることでよかった。知床の雄大な自然、海岸線に感動した」と満足していた。

市内のコンサルティング会社でツアーの企画に携わった「フロッタアジアアンドパシフィック」の後藤健市社長(51)は「自由に行動できるレンタカーツアーの外国人観光客がもっと増えてほしい」と期待する。

一方で同社は「慣れない異国を運転するための」交通標識や道路地図など英語化が進んでいないなど、外国人にとって実用向けのものが少ない」と課題を挙げ、外国人が安心して運転できるように関係機関に働きかけているという。

(池田大地)

平成26年6月6日

北海道新聞

◆WAKKANAI + HAKODATE モニターツアー（2009/03/15～03/22）

【稚内・函館地域おもてなし支援】



留萌：お碁体験（宿 光風館）



稚内公園：スノーシュー体験



稚内うろこ亭：たら解体&鍋体験



宗谷岬：日本最北の地へドライブ



松前城：史跡鑑賞



松前矢野旅館：着付け体験

HOKKAIDO「道の駅」スタンプラリー・グルメ等 ドライブ観光促進事業

【事業推進体制の枠組み】

VJ地方連携事業「Driving in HOKKAIDO」メディア招請関連事業
(シンガポール)

■ 協力機関（受入環境）

北海道地区「道の駅」連絡会（道の駅スタンプラリー）

えんれいしゃ（道の駅グルメパスポート）

トヨタレンタリース札幌（レンタカー）

デンソーセールス（MapQR, MAPCODE）

北海道総合通信局（対話補助アプリ Voice Tra）

NEXCO東日本（Hokkaido Expressway Pass）

■ 協力機関（現地調整有）

A D K（メディア招請）

Follow Me JAPAN（スタンプラリー等の利用ニーズ調査協力）

■ 事務局

シーニックバイウェイ支援センター

北海道地区「道の駅」連絡会

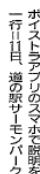
■ 調整機関

北海道開発局（関係機関調整）

北海道開発技術センター（地域調整）

■ オブザーバー

北海道運輸局国際観光課



118カ所ある道の駅で
実施する「スタンプラリー

旅行の増加に伴って5年前の
ための国土交通省などによる
増す中、「道の駅」の利用
11日から道の駅「モンパー
國」を皮切りに始まった。シ
の旅行会社の関係者らが同駅
ドライン」の一端を体験した

約10倍急激
に上がる
実証試験が
7千機以上
シシターカ
で北海道
で北海道
用が定まっ
ていて、
初回はシシ
ターカから
ら旅客機と
旅行用機
ターカが主
に新シシ
港でシシ
ターカの
試験後、
北海道開
港ととも
に飛来し
る。

[illegible]

国交省千歳皮切りに実証実験

訪日客いざなう
道の駅

1日目：サーモンパーク千歳、ピア21しほろ、あしよろ銀河ホール
2日目：摩周温泉、ぐるっとパノラマ美幌
3日目：パパスランドさつづる、うとろ・シリエトク
4日目：知床・らうす、厚岸グルメパーク、阿寒丹頂の里
5日目：花ロードえにわ 全11駅

全11駅

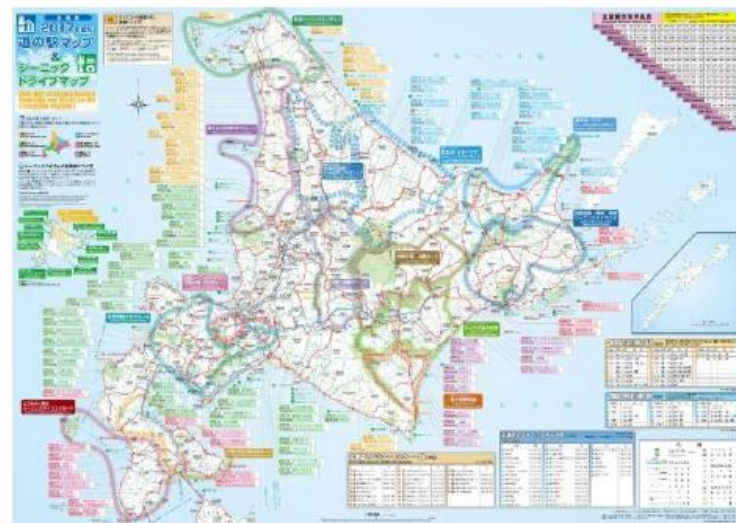


平成29年度 VISIT JAPAN(VJ)地方連携事業

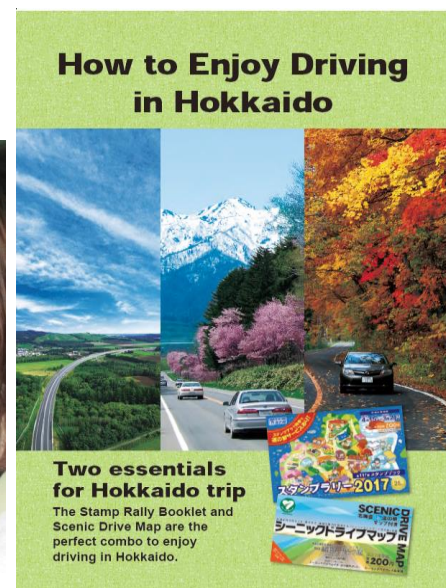
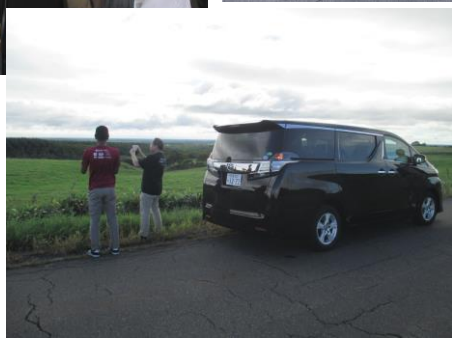
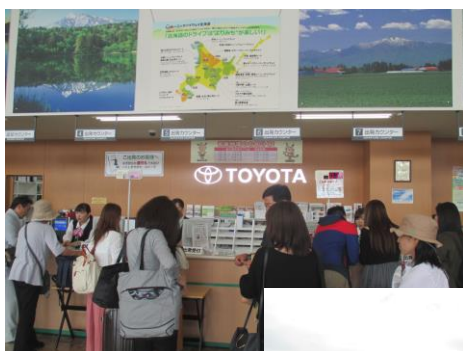
「道の駅」とシーニックバイウェイが連携した観光誘導



【2017年度版の表紙とルート面】



【マップ面：全道の道の駅掲載】



認知度向上のためルートで標識等の設置

H20. 12、支笏洞爺ニセコルートにおいて、下記の4タイプを試行設置。



シーニック
バイウェイ

シーニックバイウェイ



Scenic
Byway

Scenic Byway



設置状況

H23. 8に全道統一仕様(案)。



■H29末からシーニックバイウェイのシンボルマークを道路情報板に表示

可能となる(優先度の高い情報(通行止など)から提供を行うので、必ず提供できるものではない)

■現行の情報板は白色表示が行えないため、ハートマークを緑とし周りを黄色とする(ロゴマニュアルネガティブ表示に基づく)



【通常ロゴマーク】 【ネガティブ表示】

道路情報板表示例 (フルカラー表示)



道路情報板英語表示例 (フルカラー表示)



道路情報板表示例 (現行3色表示)



道路情報板英語表示例 (現行3色表示)



道路協力団体の活用

道路協力団体活動概要(北海道開発局札幌開発建設部管内)

法人等の名称:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪

ルート運営代表者会議 (平成28年12月27日指定)

指定区間:国道230号 19k635~19k739 (北海道札幌市南区豊滝)・延長:約0.1km

業務内容:(1号業務)歩道及び除雪ステーションでの清掃

(2号業務)除雪ステーションでの物販



①: 歩道及び除雪ステーションでの清掃



②: 除雪ステーションでの物販



【団体の概要、業務内容】

札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議は平成23年に設置され、40団体で構成。歩道及び除雪ステーションでの清掃のほか、ルート内の花植活動を実施。収益により道路の維持・管理を充実。

道路協力団体活動概要(北海道開発局小樽・室蘭開発建設部管内)

法人等の名称: 支笏洞爺ニセコルート代表者会議

(平成28年12月27日指定)

指定区間: ①国道276号 27k150～27k350(北海道虻田郡倶知安町字八幡)・延長: 約0.2km
②国道276号 42k000～42k300(北海道虻田郡京極町更新)・延長: 約0.3km
③国道276号 48k900～49k000(北海道虻田郡喜茂別町字相川)・延長: 約0.1km
④国道453号 86k500～87k000(北海道伊達市大滝区三階滝町)・延長: 約0.5km

業務内容: (1号業務) 歩道及び駐車帯での清掃・除草

(2号業務) 道路の駐車場等に無線標識を設置し、道路の利用者の利便増進に資する情報発信



①: 歩道及び駐車帯での清掃・除草



②: 道路の駐車場等に無線標識を設置し、道路の利用者の利便増進に資する情報発信



支笏洞爺ニセコルート代表者会議は平成17年に設置され、23団体で構成。清掃活動・除草活動のほか、道路の駐車場等に無線標識を設置し、道路の利用者の利便増進に資する情報発信を行う。収益により道路の維持・管理を充実。

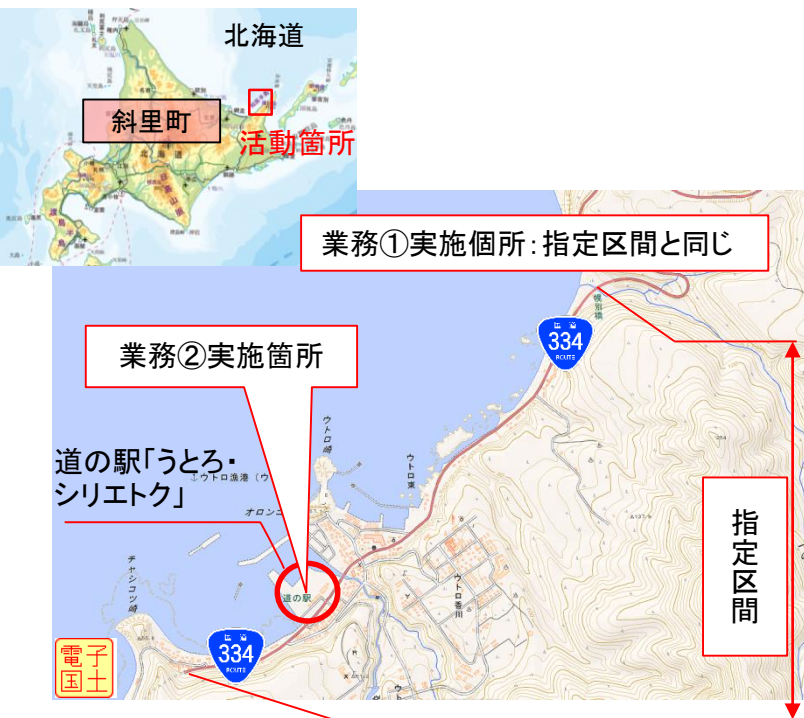
道路協力団体活動概要(北海道開発局網走開発建設部管内)

法人等の名称: 東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議(平成28年12月27日指定)

指定区間: 国道334号 30k200～33k413 (北海道斜里郡斜里町ウトロ)・延長: 約3.2km

業務内容: (1号業務) ガードレール部の除雪(平成30年1月下旬～2月下旬予定)

(2号業務) 「道の駅」道路施設内での屋台開催



①: ガードレール部の除雪(平成30年1月下旬～2月下旬予定)



②: 「道の駅」道路施設内での屋台開催



【団体の概要、業務内容】

東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議は平成17年に設置され、現在22団体で構成。清掃活動・植栽活動及び除雪活動の支援のほか、「道の駅」道路敷地内において、屋台を実施する。収益により道路の維持・管理(除雪活動)に還元。

道路協力団体活動概要(北海道開発局留萌開発建設部管内)

法人等の名称: 萌える天北オロロンルート運営代表者会議
(平成28年12月27日指定)

指定区間: 国道231号 3k600～3k800(北海道留萌市船場町2丁目)・延長: 約0.2km

業務内容: (1号業務) 歩道等の清掃・除草(未実施: オープンカフェの収益により消耗品等を準備し、平成30年春期に実施予定)

(2号業務) 道路区域内での物販(平成29年9月9日にオープンカフェ実施)

(5号業務) 道路事業の普及啓発(未実施: 冬期に実施予定)



オープンカフェの様子(平成29年9月9日)



※1号業務、5号業務も指定区間にて実施予定

【団体の概要、業務内容】

萌える天北オロロンルート運営代表者会議は平成20年に設置され、38団体で構成。植栽管理活動、地域情報受発信プロジェクトのほか、「るしんふれ愛パーク」(船場公園)付近での物販活動や道路事業の普及啓発を行う。収益により道路の維持・管理を充実。

道路協力団体活動概要(北海道開発局帯広開発建設部管内)

法人等の名称:十勝シーニックバイウェイ

十勝平野・山麓ルート代表者会議

指定区間:①国道38号124k100～124k200(北海道上川郡新得町字新内西7線)・延長:約0.1km
②国道38号128k190～128k290(北海道上川郡新得町字新内西1線)・延長:約0.1km
③国道241号79k420～79k520(北海道足寄郡足寄町螺湾本町)・延長:約0.1km
④国道274号213k300～213k400(北海道河東郡士幌町瓜幕西12線)・延長:約0.1km
⑤国道242号96k100～96k200(北海道足寄郡足寄町北1条1丁目)・延長:約0.1km
⑥国道242号94k900～95k000(北海道足寄郡足寄町郊南1丁目)・延長:約0.1km
⑦国道273号35k200～35k300(北海道河東郡上士幌町幌加国有林163林班い小班)・延長:約0.1km

業務内容:(1号業務)道路沿道での植樹及び維持管理
(2号業務)除雪ステーションでの物販(収益活動)



①:道路沿道での植樹及び維持管理



②:除雪ステーション(上士幌町)での物販(調整中)

【団体の概要、業務内容】

十勝シーニックハイウェイ 十勝平野山麓ルート代表者会議は平成21年に設置され、45団体で構成。道路沿道への植樹及び維持管理のほか、ルート内の花植活動を実施。収益により道路の維持・管理を充実。

シーニックバイウェイ北海道取り組みの心得

シーニック10箇条

- ◇楽しくなければ継続できない！
- ◇「この地域をどうしたいか」自ら考えよう！
- ◇「何をやりたいか」考え、身の丈にあったことからやろう！
- ◇顔の見える取り組みをしよう！
- ◇つながれば大きな力に！ 連携を意識しながら参加しよう！
- ◇他の活動をよく知ろう！できれば誉めよう！（批判しない）
- ◇使えるものはなんでも使おう！地域資源、行政、企業・・・
- ◇気長に取り組み、次世代に引き継げる地域にしよう！
- ◇地域が元気になるビジネスチャンスを作ろう！
- ◇……（地域の個性に合わせて考えてみよう！）

その他の取組事例

シーニックバイウェイの全国的なネットワークを活かした 「LOCAL to LOCAL」の関係づくり

◆合同会社 ロコトロコ

◆設立登記：平成29年6月

◆社員：全国11社

- ・北海道（5社）
- ・東京（1社）
- ・静岡（2社）
- ・島根（1社）
- ・熊本（1社）
- ・宮崎（1社）

連係団体

NPO法人日本風景街道コミュニティ

東京本部

北海道支部（札幌市）

静岡支部（浜松市）

島根支部（松江市）

宮崎支部（宮崎市）

全国の「道の駅」



◆事業

- ①地域連携による商流開発と商環境整備事業
- ②観光における地域づくり推進事業
- ③地域プロジェクトの事業化推進事業

ロコトロコは、ローカルtoローカル。

シーニックバイウェイ北海道と日本
風景街道、道の駅のネットワークを
生かして日本のローカル同士のモ
ノ・コト・ヒトをつなぎ、お互いの交流
と連携による地域づくりをすすめて
いこうとする会社です。

シーニックマルシェによる互産互生



「美味しい道の駅交流」第1号
北海道と九州のシーニック&道の
駅連携として、宮崎県の道の駅「酒
谷」で北海道の商品を販売します。

北海道では、近々に道の駅「松前」
で、シーニックマルシェを開始予定
です。

道の駅「酒谷」(宮崎県)

日本の原風景「枝垂れ桜の咲く里への回り道」

■地域のねらい

美しい魅力ある風景をプロデュースし、その情報をきめ細かく発信することで、国道からちょっと回り道してみようという人たちを迎える。

訪れる人には季節の変化を楽しんでもらうとともに、スローライフについて考えるきっかけづくりとし、住民には、訪れる人たちとの交流を通して地域への誇りと希望を持つようになるとともに、魅力を高める活動を通じて、地域コミュニティを再生する。

■活動エリアと地域資源

- 上越市と糸魚川市の国道8号、県道仙納・徳合線、市道仙納・筒石線などを中心とする地域
- 戦国時代の山城や出城跡が残り、また、樹齢80年の枝垂れ桜と新しいしだれ桜の植樹活動により将来は延長8kmにおよぶ枝垂れ桜街道、棚田の風景をはじめ、自然、歴史、文化など豊かな景色と資源が豊富。
- これらの資源を活かした道や沿道の町並みを利用したイベント等が開催されている。

■地域の活動推進体制

- 特定非営利活動法人徳合ふるさと会
- 徳合区自治会、筒石区自治会、仙納区自治会
- 徳合史跡クラブ
- 徳合老人クラブ
- 上越漁業協同組合連合会
- 頸城自動車
- 磯部中学校



しだれ桜



うみてらす名立



道の駅「能生(マリンドーム能生)」



棚田の風景



風車の大地



道しるべ看板の設置



植樹式



日本の原風景「枝垂れ桜の咲く里への回り道」

【活動目標】

活動目標

- 今から20年ほど前、地域の仲間で地域の将来を考え、「もっと明るく住みたくなる」「住民が誇りを持てる地域に」と考え、道路のゴミ拾いや草刈り、樹木伐採・植樹の取り組みが活動の原点。
- 地域の環境改善活動から、地域に何が残るかを考え、植樹による枝垂れ桜の咲く美しい景観を持つ地域を目指すこととした。



活動状況

- 活動ルート内の景観形成及び道路環境の改善を目的に、地元住民と共同して障害樹木を伐採し、枝垂れ桜の苗木を植樹している。（累計300本程度）
- 枝垂れ桜の調達については、地域から出るアルミ缶や鉄屑を回収・売却した費用や、伐採した樹木の一部を間伐材や薪などで出荷した売り上げで、苗木の購入等に充てている。



障害樹木伐採後の枝垂れ桜の植樹



「アルミ缶」回収ボックス



桜の種子から生育した苗木（H23～）

日本の原風景「枝垂れ桜の咲く里への回り道」

【活動状況】

■ 枝垂れ桜の花街道を巡るハイキング（平成22年～）

- ・ 約100人の参加者を、地域の方々が、途中の休憩所で「桜茶」によりおもてなし
- ・ ゴールとなる徳合公民館では餅つきや豚汁でおもてなし



街道のハイキング状況



餅つき状況【徳合公民館】

■ 「立ち止まる風景 徳合千本枝垂れ写真展」（平成23年）

- ・ 徳合公民館で、枝垂れ桜や里山風景の写真（計30点）の展示会を開催
- ・ 来場者からのアンケートで評価の高かった5点を表彰



写真展



写真コンテスト表彰式

■ 古民家ギャラリー&カフェ（平成24年～）

- ・ 桜の開花に合わせ、地域の古民家でギャラリーやカフェ等を開催
- ・ 毎年、地元小学生の絵画展示や生け花、二胡演奏など様々な催しを実施



生け花



カフェ



地元小学生の絵画展



二胡演奏

日本の原風景「枝垂れ桜の咲く里への回り道」

【道の駅との連携】（巡回バスの運行）

- ・平成27年より、流入車両を減らす目的で、イベント期間中の日曜日に道の駅と連携し巡回バスを運行
- ・1日2便で50名程度の利用者であるが、集落内への流入車両が減り、散策をする来訪者も安全に
- ・道の駅も駐車場を開放することで、集客力アップ

マリンドリーム能生



うみてらす名立



【道の駅との連携】（特産品の販売）

- ・道の駅と巡回バスでの連携後、道の駅からイベントの目玉に産直販売の依頼を受ける。
- ・風景街道は、物販により運営資金の確保、道の駅は集客アップと両者、WinWinの関係となっている。
- ・平成27年からメロン等の販売を開始し、リピーターがつくなど好評を得ている。

地域活性化とは

産業が興り、雇用が増え、地域の所得が増えて、
生甲斐を感じ、いつまでも住み続けたいと思う地域
づくり、そして、そこに住んでいることが誇りとなるよう
な地域づくり

現実には

- 精神論だけでは続かない
- 経済効果をもたらす施策が絶対に必要
- 人材育成が要

地域活性化戦略の概要

戦略メニュー	概 要
(1)移出化戦略	域外から所得を稼ぐ
(2)域内所得循環化戦略	所得を逃がさない
(3)域内需要創出戦略	域内で需要を創出する
(4)技術連携ネットワーク	技術ネットワークを促進する
(5)IT活用戦略	ITを活用して産業興しを進める
(6)新産業創出戦略	新しい業態の産業を創出する
(7)人的資本充実化戦略	人材開発などにより人的資本を充実する
(8)対内直接投資積極化戦略	域内への海外企業による投資を促進する
(9)総合地域経営戦略	地域特性を踏まえ、上記組み合わせと体制・仕組みづくり

産業間の連携

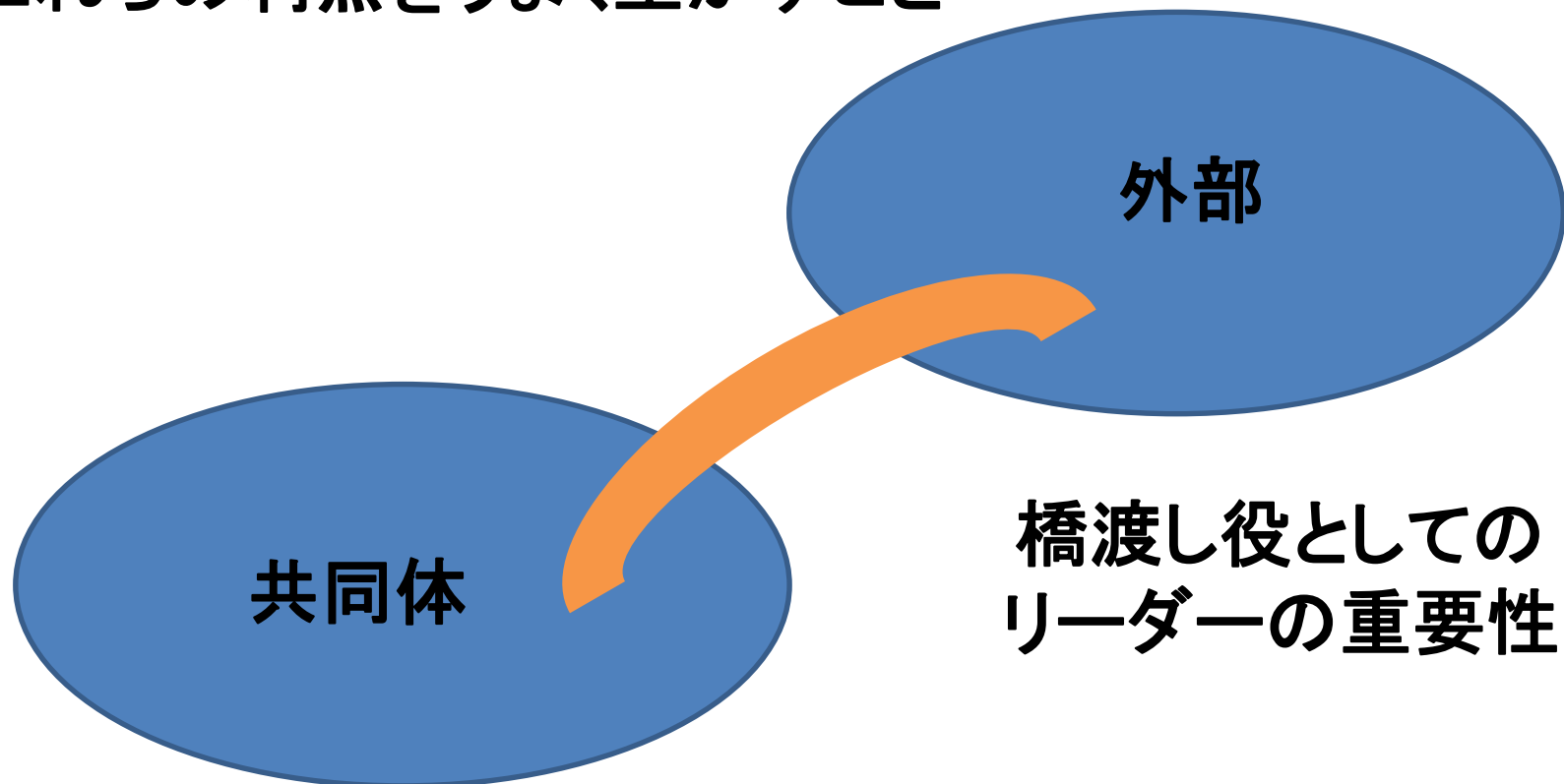
・どのようにして分野を超えた取組を具体化できるか

	農林水産業	工業	商業	サービス	観光
農業 林業 水産業					
工業					
商業					
サービス					
観光					

農商工連携をはじめとして、
地域の課題を解決するための多角的連携の推進

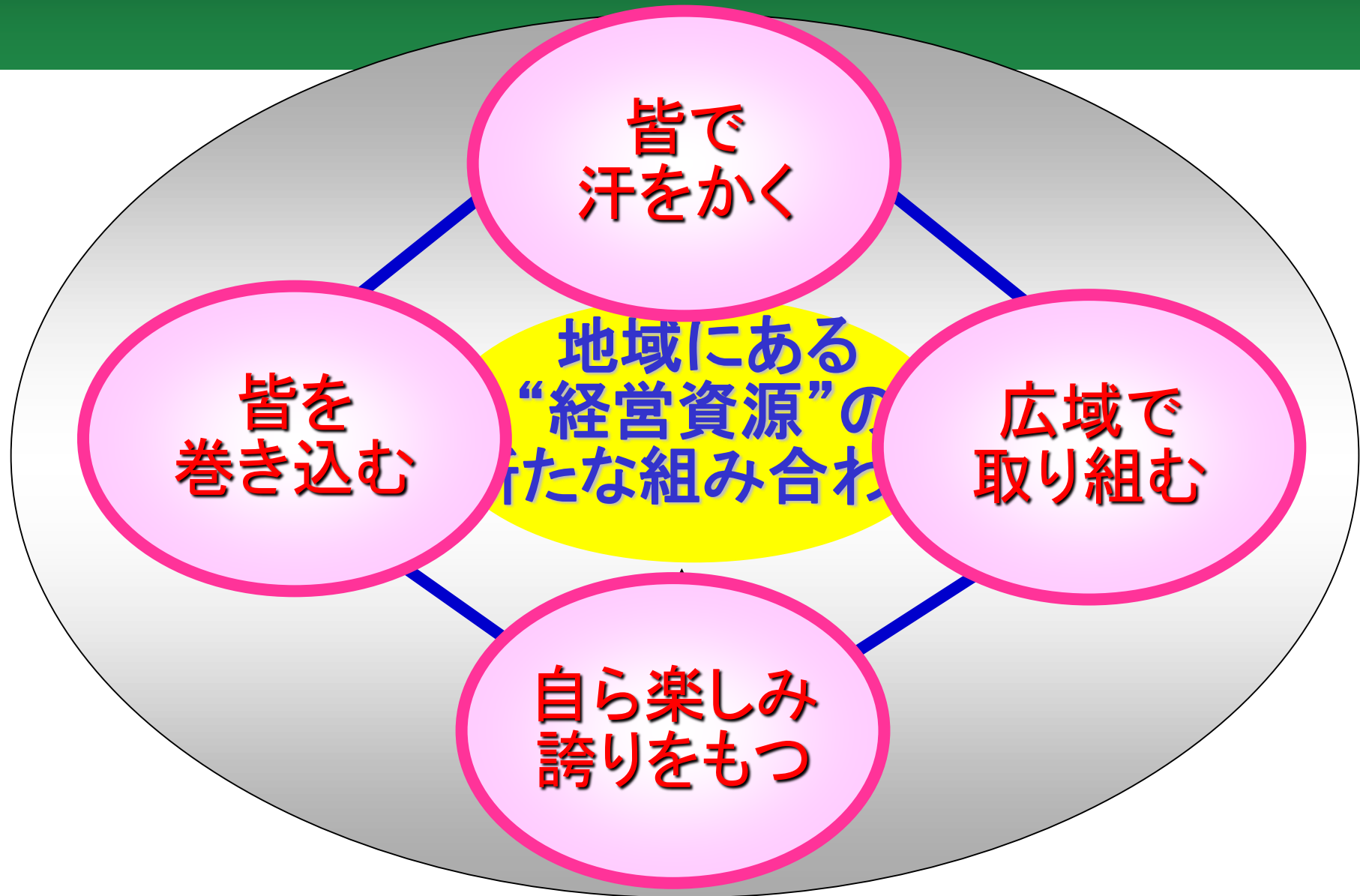
地域事業の利点とは？

小さい小回りのきく組織、
共有ミッションを持ちやすいこと
これらの利点をうまく生かすこと



とかく閉鎖的になりがちな共同体を
外部世界に向かって開くことが進化の契機

シーニックバイウェイは「ヒト」がポイント



そして、多様性を受け入れる

「夢とロマン」 ×

「現実」 ・ 「現金」

「よそ者 ・ 若者 ・ ばか者」 +

「女性 ・ 外国人 ・ 高齢者」

日本風景街道の目指すもの

みんなでつくる
美しい
「まち」と「みち」

新しい道路行政

人暮らし誇り

地域経済の活性化



特定非営利
活動法人

日本風景街道コミュニティ

- Scenic Byway Community Japan -

HPアドレス
<http://sbcj-community.org/>

～目的～

日本風景街道の登録団体とそれに参加する活動主体の自立と活動の充実・発展に寄与する。

また、登録団体や活動団体の連携を促進し、日本風景街道の全国拡大、質の向上、運動の継続を図り、日本風景街道の目的実現に貢献することにより、地域活性化に資することを目的とする。

～全国との連携～

全国に登録された日本風景街道活動団体間の連携を図り、日本風景街道の具体的な各種事業を効率的、効果的に展開することを目的として全国ネットワーク化を図る。今後、さらに多くの日本風景街道に取り組む地域と連携・協働を推進す



～役員～

役職	氏名	所属
代表理事	石田 東生	日本風景街道戦略会議委員 筑波大学教授
理 事	原 文宏	一般社団法人シーニックバイウエイ支援センター代表理事 一般社団法人北海道開発技術センター地域政策研究所長
理 事	臼井 純子	オフィス・ウスイ代表 北陸風景街道
理 事	田中 孝治	日本風景街道 浜名湖サイクルロードパートナーシップ座長 NPO法人地域づくりサポートネット副会長
理 事	河原 八郎	日本風景街道～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～ 株式会社エブリプラン代表取締役
理 事	吉武 哲信	日本風景街道 日南きらめきライン 九州工業大学教授
理事(事務局長)	矢部 晋	株式会社建設環境研究所 都市景観室長
理事(事務局)	山内 秀彦	NPO法人地域づくりサポートネット 代表理事
理事(事務局)	芝崎 拓	一般社団法人北海道開発技術センター
監 事	谷越衣久子	日南海岸地域シーニックバイウエイ推進協議会事務局



特定非営利
活動法人

日本風景街道コミュニティ

- Scenic Byway Community Japan -

HPアドレス
[http://sbcj-
community.org/](http://sbcj-community.org/)

当法人の主な取組みとして、以下のことを実施しています。

●日本風景街道大学の開催

日本風景街道のさらなる推進や各風景街道間の情報共有等を目的として、日本風景街道大学を開催しています。風景街道大学では宮崎・本校として、毎年、宮崎で開催される他、平成26年から各地の持ち回りで、分校を開催しています。

～実績～

宮崎県・毎年開催

・日本風景街道大学

平成26年2月14日・15日

・日本風景街道大学「ふじのくに静岡校」(静岡市)

平成26年11月7日・8日

・日本風景街道大学「ご縁のくに島根校」(松江市)

平成27年11月6日・7日

・日本風景街道大学「白川郷・五箇山校」(岐阜県白川村・富山県南砺市)

平成28年12月9日・10日

・日本風景街道大学「ふくしま浜街道校」(いわき市)

平成29年10月27日・28日

・日本風景街道大学「珠洲校」(珠洲市)

平成30年10月20日・21日

・日本風景街道大学・しずおか校(静岡市)



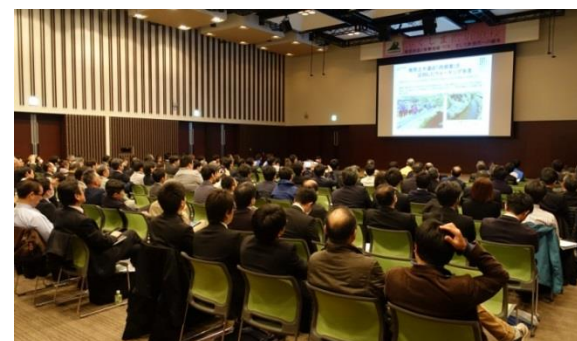
宮崎本校(H28.1/8-10)
会場: 宮崎大学等



ふじのくに静岡校(H26.2/14-15)
会場: 静岡県庁等



白川郷・五箇山校(H27.11/7-7)
会場: トヨタ白川郷自然学校等



ふくしま浜街道校(H28.12/9-10)
会場: いわき産業創造館



特定非営利
活動法人

日本風景街道コミュニティ

- Scenic Byway Community Japan -

HPアドレス
<http://sbcj-community.org/>

当法人の主な取組みとして、以下のことを実施しています。

●研究発表会やセミナー等の開催

NPO法人日本風景街道コミュニティの取組み等を通じた日本風景街道に関する研究発表等を行っています。



H29,2/2(会場:中央合同庁舎第2号館)にて『サイクルツーリズムと地域振興』に関する日本風景街道団体勉強会を開催。

H30,8/5(会場:全国市町村会館)に第3回となる日本風景街道自治体連絡会を開催。



●『日本風景街道自治体連絡会』の開催

日本風景街道に関わる自治体が連携し、研究や情報交換から得たノウハウを各ルートの地域活動支援に活かすとともに、自治体パートナーとして日本風景街道の発展・充実に寄与することを目的に、各市町村長による連絡会を平成28年8月に発足しました。

●『みちのコミュニティ・シンクタンク』の設置

全国の有識者・専門家のネットワークによる「みちのコミュニティ・シンクタンク」を設置し、ネットワーク研究員の充実を図るとともに、3つの研究部会にて具体的な調査・研究を行っています。

『互産互消(特産品)部会』

風景街道同士が連携し、互いに生産し、互いに消費する「互産互消」というキーワードのもと、日本風景街道のヒト・モノ・情報を有機的に結びつけ、モノの交流(物流・商流)を活発にする調査・研究を行っています。

『サイクルツーリズム研究部会』

近年に人気が高まりつつあるサイクルツーリズムをテーマに、地域の活性化や観光振興、日本風景街道の魅力向上につながるサイクルツーリズムのあり方について、調査・研究を行っています。

『道路空間再配分研究部会』

社会環境の変化や道路利用の多様化などから“みちの使い方の変化”が求められており、今後求められる道路空間のあり方について調査・研究を行っています。



特定非営利活動法人 日本風景街道コミュニティ

みちのコミュニティ・シンクタンク

- ・日本風景街道の自立・充実・飛躍のために、制度の充実を図る必要があります。
- ・各ルートが抱えている諸課題を解決していくため、ルート間で知識や経験を共有、必要に応じて専門的知識や技術の研究、実践的投入が必要です。
- ・経験・知識・技術を蓄積し、次世代に伝承していくことが必要です。

～窓口・問合せ先～

NPO法人 地域づくりサポートネット浜松事務所
〒430-0917 浜松市中区常盤町133-13(株)
東海まちづくり研究所内
TEL:053-455-0220 FAX: 053-455-0328

～特徴～

- ・手足付き（現場と実践）コミュニティ・シンクタンク
- ・みちと地域に関わる知恵者と実践者の協働体（コミュニティ）
- ・みちと地域に関わる知恵と技術の共同研究、交流、収集、蓄積、伝承及やルートへの貢献

～目的～

全国レベルで日本風景街道の活動に関わる知恵と技術の交流・収集、研究、蓄積・伝承を行い、日本風景街道の活動を支援します。

【活動資金】

- ・経常費：日本風景街道コミュニティの事業費
- ・個別事業：各事業の事業費を当てる

地域と
ルートへの
貢献

【個々の事業推進体制】

実務的中心者を作業リーダーにみちのコミュニティ・シンクタンクが知恵・技術を提供

知恵と技
術の蓄
積・伝承

NPO日本風景街道コミュニティ
コミュニティ・シンクタンク
・常任研究員
・ネットワーク研究員

知恵と技
術の交
流・収集

知恵と技
術の共同
研究

【コミュニティ・シンクタンク事務局】
NPO法人地域づくりサポートネット内

【研究員】

- ・常任研究員：日本風景街道コミュニティの理事・会員
- ・ネットワーク研究員：地域で活躍する専門的人材